



保健センターからののお知らせ

●問い合わせ●
 鴻巣保健センター ☎543-1561、FAX 543-5749
 吹上保健センター ☎548-6252、FAX 549-2696
 川里保健センター ☎569-3141(電話受付のみ)
 ※鴻巣保健センターにお車で越しの方は、市役所
 駐車場をご利用ください

女性の健康相談

女性特有の症状(月経異常、産後うつ、更年期障害、尿失禁等)について、保健師が個別相談をお受けします。

とき/9月13日(月)、11月25日(木) ①9時 ②10時 ③11時

ところ/鴻巣保健センター

対象/市内在住の女性

持ち物/健康手帳(お持ちでない方は当日交付)

申込み/開催前日までに鴻巣保健センターへ電話又は来所

ツインキッズクラブ

双子ちゃん三つ子ちゃんの子育てをしている方、双子以上を妊娠している方、皆さんで集まって、おしゃべりやお友だち作りをしませんか。

とき/①9月14日(火) ②11月9日(火) 10時~12時

ところ/①吹上保健センター ②鴻巣保健センター

対象/市内在住で双子以上を妊娠している方及び双子以上の子どもとその保護者

内容/①ミニアスレチック・フリートーク ②外遊び・フリートーク

申込み/開催前日までに鴻巣保健センターへ電話又は来所

各種相談のご案内

詳細は鴻巣保健センターに電話でお問い合わせください

いきいき健康相談

とき/9月21日(火) 13時30分~吹上

9月28日(火) 9時30分~鴻巣

申込み/開催前日まで

こころの健康相談

とき/9月17日(金) 13時30分~

申込み/8月23日(月) 9時~

子どものこころの相談会

とき/9月14日(火) 13時~

対象/落ち着きがない、お友達と遊べないなどで心配されている方(未就学)

申込み/8月23日(月) 9時~

ポピークラブ

とき/9月30日(木) 13時30分~

申込み/開催前日まで

胃がん・肺がん・結核検診

検診会場: 鴻巣保健センター

申込み	検診日	性別
9月2日(木)~	9月26日(日)	女性
	10月1日(金)	女性
	10月3日(日)	男性
	10月5日(火)	女性
	10月6日(水)	女性
	10月7日(木)	男性
9月3日(金)~	10月27日(水)	男性
	10月28日(木)	女性
	10月29日(金)	女性

検診会場: 吹上保健センター

申込み	検診日	性別
9月6日(月)~	10月17日(日)	女性
	10月18日(月)	女性
	10月21日(木)	男性
	10月22日(金)	女性
	10月24日(日)	男性
	10月25日(月)	男性
9月6日(月)~	10月26日(火)	女性
	11月4日(木)	男性
	11月5日(金)	女性

検診会場: 田間宮生涯学習センター

申込み	検診日	性別
9月3日(金)~	9月29日(木)	男性
	9月30日(木)	女性
検診会場: あたご公民館		
申込み	検診日	性別
9月3日(金)~	10月14日(木)	男性
	10月15日(金)	女性
検診会場: 川里保健センター		
申込み	検診日	性別
9月3日(金)~	11月1日(月)	男性
	11月2日(火)	女性

【共通事項】

申込み/上記の各申込み開始日の9時から電話で受付します(郵送・FAX不可)

※申込時に、希望する検診名(①胃がん検診のみ ②肺がん・結核検診のみ ③胃がん、肺がん・結核検診同時受診)と希望の検診日・受付時間(Ⓐ8時30分~9時 Ⓑ9時30分~10時 Ⓒ10時30分~11時)を伺います。なお、定員に満たない場合は、申込日以降、検診日前日まで受付します

申込電話番号/☎543-1561 ☎548-6252

対象/市内在住の40歳以上の方(昭和46年4月1日以前に生まれた方)

定員/各日胃がん=100人 肺がん・結核=130人(各時間枠30~40人)

※勤務先で受診されている方や妊娠中の方は受診できません

持ち物/健康手帳(お持ちでない方は当日配布)

検診時の注意/①ポタン・金具・ベルト・貴金属等は、レントゲン検査の支障となるため、必ずはずして受けてください。検査着の用意はありませんが、無地のTシャツとジャージ等のゴムのズボンであればそのまま検査できます。ただし、プリントや刺繍の上着は避けてください ②問診表の記入があります。眼鏡が必要な方はお持ちください ③当日は、来所順になります。待ち時間が長くなるのが予想されますので、あらかじめご了承ください

その他/検診は男女別に実施します。都合がつかず、異性の検診日をご希望の方は、③の受付時間枠(10時30分~11時)の最後の受付になりますので、ご了承ください

【胃がん検診】

費用/500円 ※受給証を持参により生活保護世帯は無料

検診内容/問診・バリウム造影検査(検査終了後に下剤をお渡しします)

※過去に開腹手術(胃・腸・胆のう等、帝王切開も含む)をされた方や、現在腹痛・お腹のはり等の腹部症状のある方は、医療機関での受診を強くお勧めします

検診時の注意/①正確な造影が可能になるように、前日の21時までには食事を終え、当日の朝も食事はとらずに検査を受けてください。また、飲水については、前日の就寝前(夜12時頃)までにコップ2杯程度の水分補給(水又は白湯)は構いません。当日も、のどの渇きが激しい場合は、検査の約3時間前までならコップ半分程度の水分補給は構いません。タバコ・ガム・禁煙パイプ等をご遠慮ください ②朝、降圧剤などの薬をお飲みの方は、主治医に相談してください。当日の朝に内服した場合は、会場の受付で担当者にその旨を伝えてください ③検査後に、バリウムの排泄を促すため下剤を飲んでいただきますが、その後も長く腹痛等が続く場合は、医療機関の受診をお勧めします

【肺がん・結核検診】

費用/100円(喀痰検査は別に後日300円) ※受給証を持参により生活保護世帯は無料

検診内容/問診・レントゲン撮影(問診結果により喀痰検査)

【個人情報の取り扱いについて】

受診者の個人情報は、健康に関する判定(診断)、結果の報告、検査の精度管理、健康相談、料金の請求などの目的に利用させていただきます。ただし、次のいずれかに該当する場合は例外とさせていただきます。①法的義務のために必要な場合 ②受診者の生命、健康等の重大な利益を保護するために必要な場合 ③疫学調査等、公衆衛生に特に必要な場合



健康生活

熱中症のリスク

人間は暑いと汗をかきます。この「汗をかくこと」で「体温を下げる」と思っている方が多いのではないのでしょうか。

熱中症で一番危険なのは、室内で冷房を使用せずに暑さを我慢して作業をすることです。「冷房が嫌い」「扇風機の風がイヤ」などの理由で、暑い室内にこもって仕事をする方が多く、毎年、熱中症になる方がたくさんいます。また、高齢者についても、体内の水分量が少ないうえに、感覚神経が鈍いため暑さに鈍感となり、熱中症となる方が多いです。



熱中症予防には、遠慮せずに冷房・扇風機を使用すること、そしてこまめに水分補給をすることが重要です。高齢者については、真夏にはなるべく外出を控えるのが賢明です。(社団法人 鴻巣市医師会)

いきいき健康生活のテーマを募集しています

健康に関して知りたいことはありますか?皆さんからのご要望が多いテーマを、今後このコーナーで紹介していきます。

問い合わせ/広聴広報課(内線2013)